



「第1回木曾地域リニア活用推進協議会(仮称)」 を開催します

リニア中央新幹線開業前から、各分野・各機関が主体的に様々な取組を進め、開業による経済波及効果を木曾地域全体の地域振興に活かすため、官民協働による研究・検討の場として「木曾地域リニア活用推進協議会(仮称)」を設置します。

- 1 日時 令和7年3月3日(月) 13:30~15:00
- 2 場所 木曾合同庁舎2階 講堂(木曾郡木曾町福島2757-1)

3 会議事項(予定)

- (1) 協議会の設置について
- (2) 報告事項・今後の予定について
- (3) その他



長野県PRキャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

4 講演会

- (1) 演題 「リニア中央新幹線を活かした地域活性化に向けて(仮題)」
- (2) 講師 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
政策研究事業本部研究開発第1部(名古屋)
社会資本政策・データサイエンスグループ
主任研究員 宮下 光宏 氏

5 その他

- (1) 会議は公開で開催します。
- (2) 会議冒頭、阿部知事から挨拶をいただく予定です。(Web参加)
- (3) 本協議会の概要は別紙のとおりです。

確かな暮らしを守り、
信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン3.0
~大変革への挑戦「ゆたかな社会」を実現するために~

[長野県総合5か年計画推進中]

<問合せ先>

担当 木曾地域振興局 企画振興課 逸見 西山
電話 0264-25-2212(直通)
0264-24-2211(代表) 内線2305
FAX 0264-23-2583
E-mail kisochi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

1 設置目的

リニア中央新幹線の開業による経済波及効果を木曽地域全体の地域振興に活かすため、官民協働による研究・検討の場を設置する。

2 構成員（全体会）

県：知事【顧問】、県議会議員

木曽地域振興局長【座長】、木曽保健福祉事務所長、木曽建設事務所長、県リニア整備推進局長

国：木曽森林管理署

町村：町村長、議長、広域連合長

民間：商工連木曽支部、商工会、観光連盟、観光協会、DMO、交通事業者、JA、森林組合

オブザーバー：木曽警察署、広域連合事務局、中津川市、町村教育委員会、
県立学校（高校、技専、林大）、県立木曽病院、県観光機構
塩尻市、岐阜県、南信州広域連合、上伊那広域連合、
南信州地域振興局、上伊那地域振興局

⇒テーマごとに**部会を設置**し、その結果を全体会で共有

3 部会における研究・検討課題（優先度の高い順）

【観光・交流】

○リニア岐阜県駅・長野県駅を活用した観光地域づくり（R7～）

- ・木曽地域を拠点とした、日本遺産を活かした広域観光（主に外国人旅行者向け）
- ・森林資源を活かした体験メニューのブラッシュアップ（主に都市部のこども・若者向け）
- ・木曽路のブランディングとプロモーション

【生活交流・しごと】

○リニア時代の暮らし方・働き方

- ・林業の担い手育成、都市部の大学との連携
- ・フォレストバレーの形成、森林資源を活かした学校教育

【交通ネットワーク】

○リニア岐阜県駅・長野県駅を起点とする広域的な交通体系の構築

- ・木曽地域公共交通活性化協議会で検討中※成果を協議会で共有・ブラッシュアップ